

技術情報シート

1. 技術の名称	廃棄物の熱分解ガス化溶融システム
2. 技術の内容	可燃性廃棄物の熱分解に用いるガス化熱分解ドラムと縦型ダウンフローの旋回溶融炉で灰を溶融スラグ化する。
3. 技術の概要	【技術の目的・用途】 廃棄物のガス化溶融で灰分のスラグ化と低公害処理を行う 【技術の特長】 熱分解に高温空気を内部に設置した熱分解ドラムを採用。廃棄物は破碎処理を行い、熱分解ドラムに圧密されながら供給、無酸素状態で約1hで熱分解ガス化される。滞留時間が長くごみ質の変動を吸収でき安定操業ができる。高温排ガスから蒸気を回収しタービンで発電も行う。 〈システムフロー(例)〉 【実績】 K 社 90t/d 2000kW 発電、K 市 81t/d×2 1600kW 発電 他3施設 【価格又はその問い合わせ先】 株式会社 タクマ 企画・開発センター 東京技術企画部 担当：宇野 晋 電話：03-5822-7894(直通) FAX:03-5822-7895
4. 技術の分類	
①用途分類	都市ごみ処理、産業系廃棄物処理、有害廃棄物処理、リサイクル(マテリアル・サーマル)
②対象廃棄物	紙・段ボール、廃プラスチック、食品・生ごみ、その他(一般廃棄物、産業廃棄物)
③提供役務	プラント建設、機械・機器販売、廃棄物処理サービス、技術提携・供与、環境影響評価、調査・データ処理、その他
5. 本技術に関するサービス提供が可能な国	基本的には国・地域を限定しません
6. 検索キーワード	廃棄物、熱分解、ガス化溶融
7. 問合先窓口・担当者	株式会社 タクマ 企画・開発センター 東京技術企画部 担当：宇野 晋 電話：03-5822-7894(直通) FAX:03-5822-7895